

同窓会報

2017年(平成29年)4月17日発行
[発行] 四日市大学 同窓会事務局
〒512-8512 四日市市萱生町1200
TEL 059-365-6791
E-mail dousou@yokkaichi-u.ac.jp

同窓会設立25周年、四日市大学開学30周年を展望した 四日市大学第3代学長 岩崎恭典先生と同窓会役員との座談会



同窓会長 伊藤 清

平成28年4月に逝去された宗村南男学長を継いで、この度、総合政策学部教授の岩崎恭典先生が、第3代学長に就任しました。同窓会では、新学長の誕生と本会設立25周年、そして平成30年に開学30周年を迎える四日市大学を記念するとともに、同窓会と大学の相互理解と協力関係を深めることを目的として学長と同窓会役員との座談会を企画しました。この会には、大学からは岩崎学長、小田事務局長、同窓会からは伊藤会長(住友電装勤務)、永井副会長(ネットトヨタノヴェル三重勤務)、そして現在四日市都ホテル勤務の八期生水谷氏も同席しました。なお、座談会は2時間程度にも及び行われましたが、紙面の関係上、その概要を紹介させていただきます。

会は、同窓会役員の自己紹介からスタートしました。

伊藤会長からは「卒業以来、二十年以上上会長を務めています。海外の仕事が多いことから、なかなか会の仕事が出来ませんが、皆に支えられてやっています。」、永井副会長からは「会社では副社長として経営に携わっています。ディーラーということと人と人のつながりを大切にしています。」、水谷氏からは「ホテルということと不規則な勤務が多

いのですが、地域のVIPの人など、貴重な出会いが多い仕事場です。」などと答えました。

学長からは、「皆さんの話には、やはり大学や人、そして地域とのつながりが重要であるとのメッセージを強く感じます。このことは、平成29年度から大きく変わる四日市大学の新しいカリキュラムを学んだ学生が、地域で活躍し、延いてはグローバル的に活躍し、今以上に大学の評判を高めていくことを期待しています。そのために、是非、同窓生、同窓会の皆さんのお力をお借りしたい。」と話されました。

次に、社会人の先輩として社会や企業が学生に求める人材像について問いかけられ、伊藤会長は「語学力」と「数学力」、永井副会長は「人間力」と「体力」、水谷氏は「コミュニケーション力」と答えられました。これは、各々がこれまでの社会での経験を通して出した言葉であり、重みを感じられます。

同窓会も四半世紀を迎え、多くの同窓生が社会で活躍をされています。年齢的にも中堅、企業での要的存在となっている方も多く見えます。そ



四日市大学学長 岩崎恭典



れだけに、大変多忙な日々を送っていることから、昔を懐かしみ学生時代の話へと広がりました。

かつては大学駅伝のように、地域に応援されるような活躍がみられましたが、今は

そのような機会が減ってきているように思われます。例えば、平成28年度の三重市町対抗駅伝で優勝した四日市市の監督は、四日市大学出身であることは、あまり知られていません。

母校の活躍を耳にするのは、同窓生にとっても大変うれしいことです。

また、永井副会長は国内での自動車レース(ポルシェカレラカップ)に参加されています。使用しているレーシングカーの車体に大学の名前を付けて走ることに申し出もいただきましたが、もつと、同窓生、同窓会が積極的に母校にかかわり、協力していくことが母校の発展のためには不可欠であるとの意見が多く出されました。

さらに同窓会25周年、大学は30周年を迎えることから、同窓会と大学の関係を密にして、それぞれの周年事業を一体的に捉え、工夫を凝らして進めていくことなどが話し合われました。

その他、中国での仕事に関する情報交換ができた場面もあり、同窓生の活躍に根ざした、同窓生による異業種交流なども、何かの折に展開できれば良いのではないかと思われました。

「今年もやります！電子顕微鏡体験会」

ミクロの世界をのぞいてみよう！参加費無料

四日市大学では、平成27年度文部科学省の補助金を受けて導入した電子顕微鏡を地域の方々に触れて頂き、理科研究の楽しさを広げる活動を行っています。

そのひとつに、昨年、同窓会主催の電子顕微鏡体験会を開催し、卒業生のご家族にもミクロの世界を体感していただくことができました。環境情報学部の学生スタッフもアシスタントとして協力していただき、子供たちにやさしく接していただきました。

子供たちの感想は新鮮で「きゅりの花粉はしわしわ」「ダニは怪獣みたい」「ゲームよりおもしろかった」など、素直な感動が伝わってきます。

電子顕微鏡は、一般的によく見られる光学顕微鏡よりも、はるかに細かな構造を見ることができ、その精緻さは芸術的でさえあります。小中学生が自由に電子顕微鏡に触れることはほとんどなく、貴重な経験となることは間違いありません。

昨年の大好評により今年も開催が決定しました。

ぜひこの機会をご利用いただき、ご家族で、超微細な世界を体験してください。



1 開催日 平成29年6月10日(土)

2 時間 午前の部10時～12時、午後の部13時～16時(1組の所要時間はおよそ1時間)

3 場所 四日市大学第2実験実習室(8号館)

4 対象 小学生・中学生とその保護者の方

5 募集定員 午前の部4組、午後の部6組(事前予約制)

6 参加費 無料

7 申込方法 ①電話または②メールでお申込ください。

①059-365-6791(四日市大学同窓会事務局)まで、お電話でお申込みください。
(受付)平日9時～16時

②dousou@yokkaichi-u.ac.jp [四日市大学同窓会メールアドレス]まで、メールでお申込みください。氏名、住所、電話番号、卒業年度(または学籍番号)、同伴者数、希望する時間帯を入力し送信してください。

8 申込締切 平成29年6月2日(金)

※定員になり次第締切となります。お早めにお申込ください。

詳細は、同封のチラシをご覧ください。

卒業生ご子息ご令嬢等 入学優遇制度のご案内

四日市大学では、同窓生または在学生の皆様のご子息、ご令嬢、ご兄弟姉妹等が四日市大学に入学を希望される際に、受験料の一部補助や入学金相当額を補助する入学優遇制度を実施しています。

特典① 入学金の全学補助(20万円)

特典② 受験料の一部補助(1万円)

1 対象学部

総合政策学部

2 対象範囲

環境情報学部

卒業生の ①子供 ②孫 ③兄弟姉妹 ④父母

在学生の ①父母 ②兄弟姉妹

3 募集人員

若干名

※他の免除や奨学金制度との併用はできません。

※受験料は受験後、入学金は入学後の手続きにより返金します。

4 資料請求

詳しくは、次の①電話または②メールの方法で資料をご請求、お問い合わせください。

方法①(電話) 059-365-6711(入試広報室)

方法②(メール) nyushi@yokkaichi-u.ac.jp

(受付時間)平日9時～16時

お問い合わせ内容を入力して送信してください。

資料送付を希望される場合は、卒業生の方

の氏名・卒業年度、受験生の方の氏名・高校

名・学年、送付先の住所・電話番号、ご連絡

先を、送付先の住所・電話番号、ご連絡

先を、送付先の住所・電話番号、ご連絡

先を、送付先の住所・電話番号、ご連絡

先を、送付先の住所・電話番号、ご連絡

先を、送付先の住所・電話番号、ご連絡

コミュニティカレッジ

コミュニティカレッジでは、**生涯学習講座**として、英会話などの語学講座の他、写真・絵画・話し方などの教養座を実施しております。

講座は1コマ90分で、少し長めに時間を取り、ゆったりとしています。しかし、しっかり学習できるように設定されています。社会人の方が受講し易いように、夜間帯や土曜日などにも実施され、多数の方々のご受講をいただいております。

また、各講座とも少人数にて開催されており、講師を中心にして、受講生同士が和気藹々と運営されています。

この機会に、コミュニティカレッジの講座を受講してみませんか？皆様のご受講を、スタッフ一同お待ちしております。

なお、講座内容の詳細につきましてはパンフレットまたはホームページにてご確認ください。ご不明な点などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

同窓生の方 2割引 体験受講受付中!!

お問い合わせ

コミュニティカレッジ事務局
TEL: 059-365-6615

ホームページへのアクセスはこちら

<http://www.yokkaichi-u.ac.jp/caeb/>

経済学部特殊講義（一般公開授業）のご案内 なつかしいあの顔、あの声！

経済学部の平成29年度特殊講義は、経済学部学生募集停止と総合政策学部の統合に際し、これまで30年の経済学部の教育を記念する意味から、前期講義では元教授陣による特別講演を、また、後期講義では現在の社会で様々な分野で活躍されている卒業生による講演を行なっています。

前期の特殊講義

日時	講師（研究分野）
4月19日	香掛 和男（会計学）
5月10日	東村 篤（企業論）
5月24日	西牧 義江（中国社会経済論）
6月7日	田中 正興（科学教育工学）
6月21日	高島 慎助（健康スポーツ科学）
7月5日	小森 久衛（教育学）
7月19日	麻沼 賢彦（経済史・経営史学）

前期では、経済学部を退職された元教授の中から7名の先生方が1回ずつ講義される予定です。在学生や卒業生、また一般市民の皆様に向けて、これらの1名の先生方が学問や社会事情について、あるいは先生方の人生観や世界観などについて、幅広いテーマで縦横無尽に講義される予定です。

どなたにでも聴講していただけるので、是非、お越し下さい。

なお、後期の特殊講義では、卒業生になられてからの経験談や知見等をテーマに、在学生らに向けて講演していただける卒業生の方を自薦、他薦を問わず募集しています。協力いただける方は、是非一度、お気軽に四日市大学教学課（TEL：0591-36516716）までお問い合わせください。

平成28年度退職教職員

平成29年3月に6名の教職員が四日市大学を退職されました。

経済学部	小森 久衛	特任教授
経済学部	高島 慎助	特任教授
経済学部	東村 篤	特任教授
環境情報学部	田中 正明	特任教授
総合政策学部	吉村 壽夫	特任教授
事務局長	川村 季夫	

平成28年度同窓会 成績優秀者奨学金授与

本会の事業のひとつである「同窓会成績優秀者奨学金」の授与式が、平成28年9月20日に行われました。学業に優れた学生に対して、一層の研鑽に努め、経済的負担を軽減するため、平成15年度から始まった事業です。佐藤副会長より奨学生へ奨学金5万円が授与されました。

今回の受賞者は左記の3名です。

経済学部	北住 朋紀
環境情報学部	黒田 崇博
総合政策学部	杉本 憲昭

平成29年度入学式

平成29年4月1日(土)13時30分から、四日市大学3号館において平成29年度入学式が挙行されました。今年度の入学生は、総合政策学部141名、環境情報学部74名の計215名。新入生は、式が大学キャンパスで開催となったこともあり、当日午前中に開かれたオリエンテーションに参加した上で式に臨みました。新入生代表の総合政策学部の現玉園 舞さんは、宣誓の中で、「学生としての本分を守り、学術の研鑽と人間性の陶冶に努めることを誓います。」と力強く新入生としての決意を述べました。新入生は平成29年度から始まる新しいカリキュラムの第一期生となります。



入学式の様子

平成28年度学位記授与式

平成29年3月15日(水)に、四日市都ホテルにおいて第26回学位記授与式が、森智広四日市市長を始め、多数の来賓のご列席を賜り挙行されました。28年度の卒業生は158名。これにより本会は、会員数が9,000名を超えることとなりました。

学長として初の授与式に臨まれた岩崎学長は、式辞の中で、我が国が初めて直面する人口減少社会における若者や大学の役割について述べられ卒業生にエールを送られました。卒業生からは、代表の総合政策学部 内藤大典君が自身の硬式野球部での体験を交えて謝辞を述べました。



学位記授与式の様子

四日市大学と地域との連携

「わかもの学会」と「地域連携フォーラム」

去る2月4日(土)・5日(日)、四日市大学では「わかもの学会」・「地域連携フォーラム」の2つのイベントを連続して行いました。「わかもの学会」とは、四日市大学の学生をはじめとする若者たちが、地域で学んだ成果を地域の皆様と共有するもの。「地域連携フォーラム」は、地域の皆様(行政、企業、市民団体等)の実践活動や研究を、本学教職員とともに発表していただくものです。いずれも、四日市大学が平成26年度に採択された文部科学省「地(知)の拠点整備事業(COC事業)」の一環であり、四日市大学と地域をつなぐ重要なイベントに位置づけています。



2月4日に開催された「わかもの学会」の様子

「わかもの学会」は今回が3回目ですが、今年度は初めて事前の学内予選を行い、4年生

を中心とする本学生全体が参加しました。その中から6件の優秀な発表が選ばれ、本番では100名を超える地域の皆様の前で発表しました。学長や学部長等による審査の結果、環境情報学部の伊藤大地さんによる「鈴鹿山脈に点在する廃村集落」が1位、総合政策学部岩崎ゼミ・小林ゼミ混成チームによる「超高齢社会

超高齢社会」高年齢者にとつて暮らしやすい地域とは」が2位に選ばれました。参加者の皆様からは「根気強い廃村調査に感動した」「高齢社会についての若者の視点に感銘を受けた」など意見をいただきました。また、経済学部のブイ・タン・タムさんの「『バイシミ』ベトナム風サンドイッチ」は、当日朝の中日新聞に大きく取り上げられたことから、参加者から高い関心が寄せられました。地域の方々の学生への質問タイムでは、「地域に育てられる」実感がありました。

「地域連携フォーラム」は今回が2回目です。今年度は、COC事業の柱である「産業(今年度は観光)」「環境教育」「人材育成」のほか、「子育て支援」「働き方」を加えた5つのテーマで、それぞれ5〜6件の公募による発表が行われました。いずれも地域にとつて重要なテーマであり、参加された皆様からは、「聞きたい発表が多すぎる」「もっとテーマを深めたい」と、積極的な意見をいただきました。

両イベントとも、地域の皆様や本学の学生たちにとつて、より大学らしい有意義な交流の場となるよう、毎年少しずつモデルチェンジしていきます。次年度はさらに魅力的なイベントを目指しますので、ぜひご参加ください。

オーストラリアの環境・語学研修に参加して

環境情報学部二回生 伊藤 翼



前列一番右が私

この度、四日市大学同窓会奨学金を支援いただき海外研修に参加させていただきました。私は環境情報学部二回生の伊藤翼です。

昨年11月にオーストラリア研修の説明をはじめた時、海外に対する不安や語学力の心配などから、参加しようかとても迷いました。しかし、先生や先輩からのアドバイスや両親の勧めもあって、徐々に海外への関心が高まり、最後は「海外留学の経験も無いままに大学を卒業して、社会人になることの方がもっと不安だよ!」と所属するゴルフ部の先輩の一言で参加する決心をしました。(ちなみにその先輩は5月からカナダにゴルフ留学に行かれます。)

さて、この研修は豪州クイーンズランド大学で実施されていて、エネルギー環境講義を英語で聴講、その上、英会話のレッスンや同大学の所在地

ブリスベン市の企業や水処理施設、廃棄物処理場を見学・視察するなど充実した2週間のプログラムが用意されていて、世界中から様々な国籍の留学生が集まって交流を深めることが出来ます。

今回の研修で最高に楽しかったことは、講義の合間にゴアラやカンガルー、イルカやウミガメなどの野生動物を見たり、抱っこしたり、さわったりしたこと。日本では考えられないような、美しい自然や動物たちと戯れ、楽しかった2週間があつという間に過ぎました。

今回、同窓会からの奨学金をいただいで参加した仲間が8名です。みんなで協力して、2週間の研修を乗り越えたことで少しは成長できたと思います。同窓会をはじめ、いろいろな方々からの応援、引率してくださった井岡先生と山本先生のおかげで無事に研修を終了して帰国することができました。

充実した留学生活を送ることができて皆様に感謝しています。本当にありがとうございます。

ゴールドコーストの街並み



友人の杉崎くん
コアラとのツーショット

平成27年度 四日市大学同窓会 決算書 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)

収入の部

(単位：円)

費目	予算	決算	備考
会費収入	3,015,000	2,625,000	卒業生同窓会費
雑収入	13,000	13,440	預金利息
前年度繰越金	37,565,010	37,565,010	平成26年度繰越金
収入の部計	40,593,010	40,203,450	

支出の部

費目	予算	決算	備考
消耗品費	20,000	34,671	宛名ラベル代
旅費交通費	10,000	10,460	旅費
通信運搬費	100,000	49,244	後納郵便代・事務局電話代
会報等発行費	1,200,000	1,006,664	会報・封筒・送料
会費	100,500	84,500	暁学園連合同窓会会費 H27 卒業生分
渉外費	200,000	138,923	会議費(役員会・総会)
卒業記念品費	380,000	322,704	卒業生記念品
母校協力事業費	1,800,000	223,000	課外活動援助費・留学生ネパール地震見舞金
奨学費	300,000	300,000	同窓会成績優秀者奨学金
支部運営費用	500,000	20,000	個別同窓会開催補助金
雑費	200,000	115,045	親睦事業費・水槽維持管理費用
次年度繰越金	35,782,510	37,898,239	
支出の部計	40,593,010	40,203,450	

四日市大学オープンキャンパス2017

スマイル 四日市大学

事前予約制

スマイル四日市大学
(受験生ページ)から
ご予約ください。

検索



※5/21日 ※6/25日 ※7/16日
8/6日 8/26土 9/30土

12/9土【入試相談会】

※5/21、6/25、7/16はAO入試事前説明会を行います。

毎回テーマをかえて、四日市大学の魅力をお伝えします

大学説明、学部紹介、模擬講義、学食体験、キャンパスツアー
相談コーナー(入試・キャンパスライフ・奨学金など)



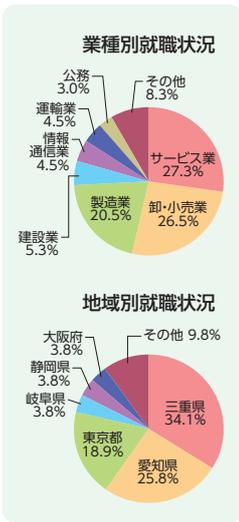
就職状況とキャリアサポートセンターからのお知らせ

本学の就職内定率は98.5%で前年度と比べると1ポイント増と高い数字となりました。キャリアサポートセンター(CSC)スタッフは決して諦めず、最後まで粘り強く学生のサポートをしており、卒業式後の4月直前に内定が決まった学生もいます。

いま大学生の就職は売り手市場と言われています。しかし売り手市場だから誰にでも内定が出るとは限りません。「是非一緒に働きたい」と人事担当者が思えるような学生を企業は採用するのです。その為に学生自身が学生生活の中から様々な経験を得ることが重要です。

CSCでは、履歴書の添削指導・模擬面接、日常生活のあり方などを含め、後悔しない職業の選択に繋がる学生サポートに努めています。なかなか内定の取れない学生に対しても、失敗した就職試験について改善点を指導、最新の求人情報を紹介するなど、就職希望学生全員が内定を獲得できるように支援を続けます。

内定獲得の鍵は「学生時代の様々な経験・最後まで諦めないチャレンジ精神・CSCを上手く利用する」です。



『就職活動研修会』開催！

平成29年2月14日(火)CSCでは、「就職活動研修会」を開催しました。参加学生は76名で、普段着慣れないスーツに身を包み緊張感を持って研修会に臨みました。

午前の部は「就職活動マナー講座」と「グループディスカッション」。『就職活動マナー講座』では、挨拶の大切さや入室の仕方など就職マナーの基本を徹底的に教わりました。「面接、身だしなみを再確認するいい機会でした」「マナーの事は出来ていると思っていたけどまだまだダメだった」と学生たちは感じました。

『グループディスカッション』では、1グループ7-8名で、20分の時間制限内に与えられた課題に対して討論し、その様子を面接官が観察・評価しました。初体験の学生が多く、皆が発言できるのか心配していましたが、与えられた課題をグループで協力しながら活発に討論していました。

午後の部は「業界研究」。地元企業10社、10業界の人事担当者の方に各業界の歴史、規模、特性、将来性、動向、課題と展望そして業務内容を学生にわかりやすく説明していただきました。「自分の知らない仕事内容もわかって良かった」と学生たちは話していました。

この研修会に参加した学生たちが、就職活動の先頭に立って頑張ってくれるものと信じています。



卒業生の皆さんへの就職支援について

CSCは、卒業生の皆さんも在学中と同じように利用できます。履歴書やエントリーシートの添削、求人ファイルの閲覧や就活本の貸出し、就職相談(要予約)なども利用できます。お気軽にお越しください。

環境情報学部OB・OG会を実施しました



四日市大学と四日市看護医療大学の合同大学祭「よんよん祭」が平成28年10月22日(土)と23日(日)に行われ、準備を進めてから

予てから準備を進めていた環境情報学部OB・OG会も託児所付きコーヒーショップを出店し、お祭りの盛り上げに一役買いました。

この企画のリーダーは福留寿人氏(二期生)で、友人たちと企画案を練り、Facebookにグループサイトを立ち上げ、そこに年代を越えた多くの卒業生を招待し、皆で意見を交換しながら準備を進めました。

卒業生同志で互いに交流したり、恩師と再会できる場があればとの思いで、また、担当者へ負担の少ない形での参加を考えた結果、子供の遊び場(託児所)付のコーヒーショップをやるとういうことになりました。

ただき、大変盛り上がり、懐かしい交流を行うことが出来ました。退官された教員としては、新田義孝先生、大倉克己先生、高橋正昭先生にご参加いただきました。

ショップではコーヒー以外に、東幸輝氏(三期生)が手掛ける東紀州のさんま寿司や干物の販売なども行われ、お腹も満足できました。目玉は、渡辺創氏と渡辺一生氏(二期生)が1年間をかけてドローンによる空撮で大学キャンパスの四季の映像を収めてきた大学PRビデオのお披露目でした。桜や新緑に輝く映像に、皆で歓声を上げました。

この企画に参加していただいた卒業生と教員の皆様、大変、ありがとうございました。そして、この企画の中心となり、実現に漕ぎつけてくれたメンバーの皆さんに感謝します。平成29年度もOB・OG会を実施します。大学ホームページ等でお知らせしますので、是非、気軽にご参加ください。



ドローンによる大学PRビデオの制作

別記事に掲載されていますが、四日市大学と四日市看護医療大学の合同大学祭「よんよん祭」に合わせて、大学PRビデオの制作が行われました。取り組んだのは環境情報学部一期生の渡辺一生氏（総合地球環境学研究所）と渡辺創氏（ピラミッドフィルム クアドラ）の2名で、一生氏はドローンを用いた地域研究、創氏は映像制作の専門家です。

大学祭の約1年前から準備を始め、大学キャンパスの四季の映像の撮影を進めました。それぞれ、京都と東京から仕事の合間を縫って四日市を訪れ、作業を行いました。特に桜は撮影時期が限られているため、スケジュール的に苦労したようです。撮影に関わる費用については、同窓会からの補助と、環境情報学部教員の皆様から寄付をいただき、順調に進みました。

撮影に用いたドローンはInspire 2というプロ用機器で、安定した飛行でキャンパス各所を多様なアングルで捉えました。

映像については、大学祭で仮のお披露目をしました。完成版を4月中には大学ホームページにアップします。躍動感あふれる画面になる予定です。是非ご覧ください。



グラウンド横の桜並木の映像



校舎真上からの映像



天然芝のグラウンドで撮影に取り組む渡辺一生氏、在学生、ドローンの様子

活躍する同窓生を紹介するコーナー

頑張っています、同窓生

笹川嘉政（経済学部一期生）



皆様こんにちは。経済学部一期生の笹川嘉政と申します。

四日市大学が創立されて、来年には30周年を迎えることを聞き、四日市市文化会館で

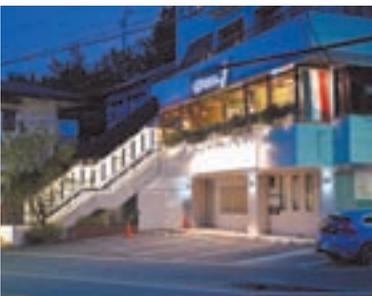
皆様と長期に渡り計画し、ようやく今年3月末に完成いたしました。

また、「名古屋市立今池中学校」の屋上での太陽光発電事業などにも取り組んでいます。この発電事業では、地震や災害などの非常事態時に避難所となる学校に電気を供給することが可能になり、こうした取り組みを通して少しでも地元へ社会貢献できる事業展開を目指しています。持ちつ持たれつ笑顔あふれる「まち」をつくるために今後頑張っていきたいと思っております。

さて、私も50歳手前。身体もあちこち動きが鈍って参りました。このまま老後をまっしぐらに嫌だと思ふようになりました。趣味はクルーザーにて

私は、大学を卒業したのち家業である砕石業に携わりました。「株美濃砕石・美濃砕石工業株」の会社は名古屋に営業本社、岐阜に製造本社、そして工場を春日井市と高山市に置き私で三代目となります。20代前半は本業をひたすら頑張りました。そして20代後半多角経営に乗り出し先ずは砕石に代わるリサイクル材の製造販売を手掛けました。その後30代は新規事業として不動産会社を立上げ、名古屋を中心に中古マンション一棟買いや仲介業をしていきました。そして去年より飲食店経営に乗り出しました。今では名古屋市中心種区今池で「割烹居酒屋ささ」という和食屋と八事の「Osteria Del Cuore」と言うイタリアンレストランを経営しています。四日市大学卒業生の皆様にはサービスさせていただきますので是非ともお寄りくださいませ。

最近では、春日井市運営の最終処分場計画に土地を提供する事業など、市長をはじめ関係部署の



Osteria del Cuore <http://cuore.nagoya>



割烹居酒屋ささ <http://sasa.nagoya>

のんびりクルージングや海釣りなのですが、最近ボートをヨットに買換え沖繩くらいまでロングクルージングに行けたら良いなという夢を持つようになりました。夢は叶うかどうか分かりませんが挫けるまで夢に向かつて頑張っていきたいと思えます。

同窓会掲示板

平成29年度 同窓会総会のお知らせ

平成29年度の総会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。今年は総会終了後、会員の皆様の懇親もかねて昼食会を開催する予定でございます。

お手数ながら、同封の返信用ハガキにより、総会及び昼食会の出欠のほどを5月10日(水)までにお知らせ下さい。皆様の多数のご出席を心よりお待ちしております。

《四日市大学同窓会総会》

日時：平成29年5月20日(土) 11時から

場所：四日市都ホテル金扇の間【3F】

審議事項：①役員について

②平成28年度事業・決算・会計監査報告

③平成29年度事業計画(案)・予算(案)

④その他

第12回 同窓会ゴルフコンペのご案内

四日市大学同窓会会員がゴルフを通じて親睦を深めるための会です。毎年、20人以上の自称松山英樹にエントリーしていただいております。今年で12回を迎えることができました。

昨年は、総合政策学部1回生の早川正幸さんが優勝し、「念願のグリーンジャケットに袖を通すことができて夢がかなった。」発言が飛び出すなど、とにかく楽しいゴルフコンペを目指しています。

皆様、是非とも、友人・先輩・後輩をお誘い合わせの上、奮ってご参加ください。

①日程：平成29年5月14日②【集合11:30】

③場所：四日市の里ゴルフクラブ(ゴルフ四日市クラブ)

④会費：3,000円(パーティ代+賞品代)
プレー代13,990円(乗用セルフ・昼食付き)個人精算

⑤申込期限：平成29年5月9日(火)

⑥申込先：下記までメールまたは電話でお申込ください。
E-mail: dousou@yokkaichi-u.ac.jp
TEL (059) 365-6711
(四日市大学 佐藤または黒田まで)

⑦幹事：総合政策学部1回生 早川

「昨年のゴルフコンペで優勝しました。とても楽しいラウンドでした。多くの同窓会の皆さんに参加していただけるよう、当日は楽しいイベントも企画しています。是非、ご参加ください。」

編集後記

ようやくサクラの花便りが聞こえてまいりました。

皆さんのお手元に会報が届く頃は、サクラ散り新緑と陽光の暖かさに包まれ、一年で一番清々しい季節ではないでしょうか。

3月15日に第26回卒業式が挙行され158人の卒業生が同窓会会員に加わりました。新たな門出を迎えるにあたり、岩崎恭典学長から「建学の精神“人間たれ”を礎に、先行きの見えない混沌とした時代を切り開いていってほしい」とエールが贈られました。

卒業生数は現在9千人を越え、さまざまな分野、職域で活躍されています。

同窓会としては、創立25周年と大学開学30周年を記念して一層の連携を深めると共に、会員相互の親睦を深め皆さんとの「かけはし」となることを念じて、後記いたします。(同窓会事務局)

暁学園同窓会からのお知らせ 関西地区同窓会会員の皆様へ

【平成29年度 暁学園同窓会関西支部総会のご案内】

初春の候、皆様にはご健勝にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

主題の件ですが昨年に引き続き、下記の内容で開催しますので、是非とも四日市大学同窓生の皆様にもご出席願いたくご案内いたします。

記

①開催日 平成29年6月3日 土曜日

②時間 11時30分 受付開始 12時開宴～14時30分閉宴

③場所 京料理 あと村
京都市下京区木屋町四条下る斎藤町139
TEL 075-343-3770

④参加費 15,000円/1人 当日受付にて戴きます。

⑤申し込み・お問い合わせ 059-365-6791(四日市大学同窓会事務局)

⑥申込締切 5月2日(火)

“あと村”は京料理の名店として高い知名度があり、賑やかな会合になると思っています。関西支部としては是非ともお迎え致したく、四日市大学同窓会皆様のご参集を改めてお願い申し上げます。

暁学園同窓会関西支部 支部長 田中孝一

懐かしい大学周辺の Gourmet Shop Report No.3 飲食店を訪れる。

大学時代に友人・恋人と出かけた大学周辺の飲食店…。
久しぶりに訪れる懐かしい時間。

大学から車で5分、大学指定アパートのカレッジハウスフトヒルズやメゾンあかつきのすぐ側にある、「ステーキ家シーザー」。アルバイト代が入った時などに出かけ、ちょっとリッチな気分にならせてもらった思い出のお店である。

久々にランチの時間に訪問。20席ほどの店内は満席状態である。当時は、なかった「日替わりランチ」があり、隣席を見るとボリウム満点の日替わりランチに惹かれるも、選ぶはやはり「ステーキランチ」。カウンター席でシェフが腕をふるってくれる。他店では味わえない、やわらかなお肉、懐かしいステーキ。ディナーメニューもあり、改めて、来たくなった。

是非、お出かけください。



すてーき家
CAESAR シーザー

住所：三重県四日市市中村町767-1
TEL：059-337-0754【月曜定休】



四日市大学同窓会 フィッシングクラブ会員募集!

今年も引き続きフィッシングクラブの会員を募集します。

海釣りを中心に活動しています。まだ少人数(しかも初心者)での活動ではありませんが、釣りを通して少しでも同窓生同士の親睦を深めたいと思います。今年の夏には、いきなりではございますが筏釣り大会を企画しています。経験なんて全く関係ありません。興味さえあれば誰でも楽しめるのでは!? まずは、会員登録から!

【申し込み方法】

メール送信先 dousou@yokkaichi-u.ac.jp

件名に「釣り仲間希望!」と入力してください

氏名、卒業学部、メールアドレス、住所等連絡先

※会員の方には、活動情報等を随時送信させていただきます。

フィッシングクラブ部長 鈴木(経済学部1期生)

